

ご利用になる前に

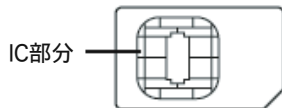
1

EM chipのお取扱い

EM chipは、お客様の電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話に取り付けてご使用ください。

EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話の発着信、メール/ウェブおよびパケット通信による無線接続などがご利用できません。

- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。
- 他社製品のICカードリーダーなどに、EM chipを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。IC部分を破損したり、ショートさせたりしないでください。



- お手入れは、乾いた柔らかい布などでお拭きください。
- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- EM chipを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。また無理に取り外そうとするとEM chipが変形し破損の原因となります。
- 使用中、EM chipが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

EM chipについてのその他注意事項

- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合がございます。
- お客様自身でEM chipに登録されたデータやアドレス帳などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

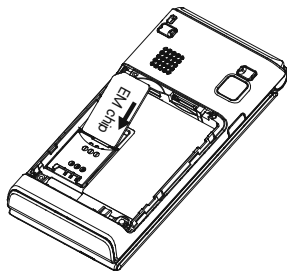
- EM chipや本機（EM chip装着済）を紛失・盗難された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

EM chipの取り付け方／取り外し方

EM chipの取り付けや取り外しは、電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、電池パックを取り外してから行います。

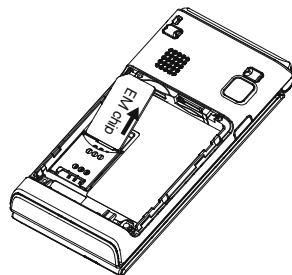
■EM chipの取り付け方

EM chipのIC部分を下にして、矢印の方向へEM chipが固定されるまでゆっくり差し込みます。



■EM chipの取り外し方

矢印の方向へEM chipをゆっくりと引き抜きます。



PINについて

EM chipには、PIN/PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないようにメモなどを取り、他人に知られないよう十分ご注意ください。PINの入力を3回連続して間違えた場合は、EM chipはロックされ、使用できなくなります（PINロック）。ロックを解除するには、PINロック解除コードの入力が必要になります。

■PIN

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。変更する場合は「PIN変更」を行います (P.12-25)。

「PINロック」を「ON」に設定すると、電源を入れたときにPINを入力しないと本機を使用することができません (P.12-24)。

お買い上げ時は「9999」に設定されています。

■PIN2

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。変更する場合は「PIN2変更」を行います (P.12-26)。

お買い上げ時は「9999」に設定されています。

■PIN ロック解除コード (PUK)

PINロック解除コード (PUK/PUK2) とは、PIN/PIN2ロック状態を解除するために入力する暗証番号です。この暗証番号は変更できません。PINロック状態の解除にはPUK、PIN2ロック状態の解除にはPUK2を入力します。

PINロック解除コードについては、お問い合わせ先 (P.14-33) にご連絡ください。

PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合

は、EM chipがロックされ、使用できなくなります (EM chipロック)。EM chipロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先 (P.14-33) にご連絡ください。

microSDカードの取り付け方／取り外し方

本機では、メモリ容量が最大16GBのmicroSDカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。本機では、NTFSフォーマットのmicroSDカードに対応できません。パソコンでmicroSDカードをフォーマットする場合、ご注意ください。ご使用になるmicroSDカードの製品説明書をご参照の上、お取り扱いください。

microSDカードの取り付けや取り外しは、電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、電池パックを取り外してから行います。

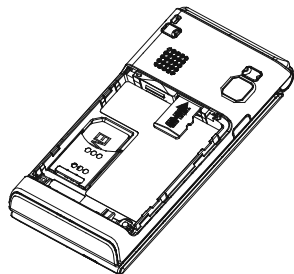
■microSDカードの取り付け方

下図のように矢印の方向へ金属面を下にし、microSDカードを差し込みます。microSDカードをスロットの奥まで押し込み、カチッという音がしたら、microSDカードがロックされます。

各部の名称と機能

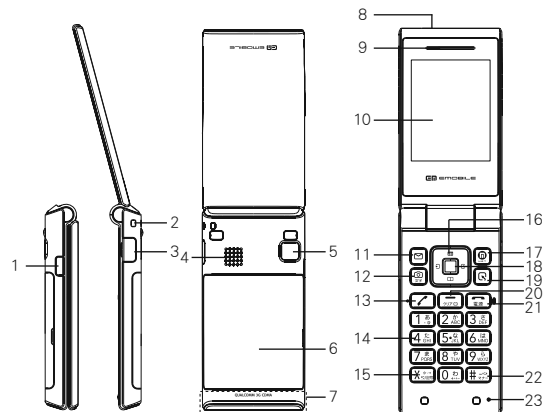
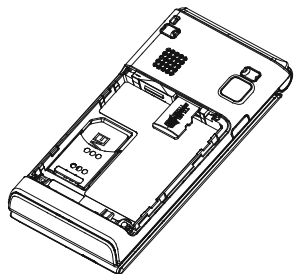
1

本体







■microSDカードの取り外し方

microSDカードを取り外す場合、本体の電源を切り、電池パックを取り外します。microSDカードを軽く押し込み、できたmicroSDカードを、スライドさせて取り出してください。



1	赤外線ポート	赤外線でアドレス帳などを送受信するときに使用します。
2	ストラップホール	ストラップを装着できます。
3	外部接続端子	付属のUSBケーブルやACアダプタを接続します。
4	スピーカー	着信音や再生した音楽などがここから流れます。
5	カメラ	静止画や動画を撮影するときに使用します。
6	電池カバー	
7	内蔵アンテナ部分	通話中、通信中に内蔵アンテナ部分に触れますと、通話品質に影響します。携帯電話を使用時に内蔵アンテナ部分に触れますと、アンテナの電波感度が弱まる可能性があります。
8	充電ランプ	充電中は赤色点灯し、充電が完了すると消灯します。メール/SMSの受信や電話の着信があったとき点滅します。
9	レシーバ (受話口)	通話相手の音声がここから聞こえます。
10	ディスプレイ	














11	左ソフトキー	待受画面からメールメニューを呼び出すことができます。画面左下の項目を実行するときにも使用します。また、待受画面で長押し (約1秒以上) すると、メール新規作成の画面が表示されます。
12	文字キー	待受画面からカメラ機能呼び出すことができます。文字入力画面で入力文字種類を選択できます。また、待受画面で長押し (約1秒以上) すると、動画撮影画面が表示されます。
13	通話キー	電話をかけるときや受けるときに使用します。待受画面から電話番号を入力する画面を表示します。
14	ダイヤルキー	電話番号や文字を入力するときなどに使用します。待受画面で 1 <small>9</small> ~ 9 <small>5</small> <small>MIN</small> を長押し (約1秒以上) すると、短縮ダイヤルに設定された相手に電話がかかります。
15	*キー	*、+、Pを入力します。(キーを繰り返し押しすと切り替わります)。文字入力画面で、絵文字リストや記号リストなどを表示したり、濁点/半濁点を入力したりすることができます。

16	スクロールキー	メニューのカーソルの移動、画面をスクロールするときなどに使用します。キーの各方向に割り当てられた機能呼び出します。(P.1-15) また、待受画面で  を長押し (約1秒以上) すると、アラーム一覧画面が表示されます。  を長押し (約1秒以上) すると、アドレス帳新規登録画面が表示されます。  を長押し (約1秒以上) すると、受信メール画面が表示されます。  を長押し (約1秒以上) すると、送信メール画面が表示されます。	19	ショートカットキー	待受画面でショートカットキーを押すと、機能を直接呼び出すことができます。
17	右ソフトキー	待受画面からEMnetに接続します。画面右下の項目を実行するときにも使用します。また、待受画面で長押し (1秒以上) すると、EMnetメニューが表示されます。	20	クリア/バックキー	入力した電話番号、文字などを削除するときや、操作を1つ前の状態に戻るときなどに使用します。待受画面から簡易留守録画面を表示します。また、待受画面で長押し (約1秒以上) すると、簡易留守録を設定/解除します。
18	メニュー/決定キー	待受画面からメインメニューを表示させるときに使用します。メニュー項目などの選択の決定に使用します。また、待受画面で長押し (約1秒以上) すると、誤動作防止を設定/解除します。	21	電源/終話キー	通話を終了するときや操作を終了し、待受画面に戻るときに使用します。また、待受画面で長押し (約1秒以上) すると、電源OFFします。電源OFFの状態、長押し (1秒以上) すると、電源ONします。
22	#キー	「#」を入力します。待受画面で長押し (約1秒以上) すると、マナーモードに切り替わります。文字入力時の改行に使用します。文字確定前にキーに割り当てられた文字を逆順に表示します。	23	マイク (送話口)	通話相手に自分の音声をここから送ります。

ディスプレイ

1

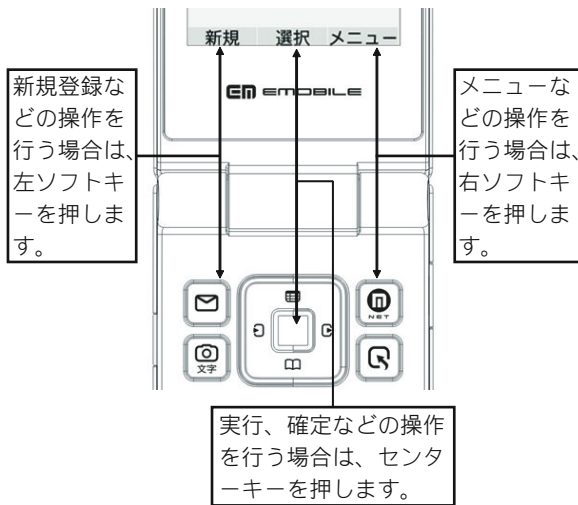
アイコン	説明
1 2G / 3G	GSMサービス圏内／3Gサービス圏内
2 	電波受信状態 電波の状態を4段階で表示します。  : 強  : 中  : 弱  : 微弱
3 	圏外
4  / 	着信中／通話中
5  /  /  / 	未読メールあり／メール受信／メール送信中／受信メールフォルダ容量不足時
6  / 	パケット通信可能／パケット通信中
7 	SSL対応サイト接続中 セキュリティで保護されているサイトへ接続中に表示します。
8 	全転送設定中
9 	ローミング中

アイコン	説明
8 	microSDカード装着中／使用中／フォーマット中
9 	音楽ファイル再生中／音楽ファイル再生保留中
10 	USB接続中
11 	Bluetooth®通信可能／Bluetooth®送信中／Bluetooth®受信／接続待機中
12 	Bluetooth®イヤホンマイク接続中
13 	赤外線通信中
14 	マナーモード設定中
15 	電池パックの残量（電池レベル）の目安が4段階で表示されます。  : 十分残っています。  : 少なくなっています。  : 残りわずかです。  : 充電してください。
16 	充電中

アイコン	説明
14	日付/時刻表示
15	簡易留守録ON
16	留守番電話メッセージあり
17	アラーム設定中
18	誤動作防止設定中
19	自動応答設定中
20	イヤホンマイク装着中
21	シークレットモードON

ソフトキーの使いかた

画面下に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。



■ お知らせ

- ソフトキーの表示は、利用する機能によって異なります。

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックについて

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。充電・放電の繰り返しにより利用可能時間は徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら指定の新しい電池パックをお買い求めください。

高温、低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。

使用していない状態でも電池パックは放電しますので、長期間使用しなかった場合は、充電してからご使用ください。

充電には、必ず本機付属または指定のACアダプタをご使用ください。

充電時間／使用時間の目安

ACアダプタ充電時間	連続待受時間	連続通話時間
約2時間	約350時間	約4時間

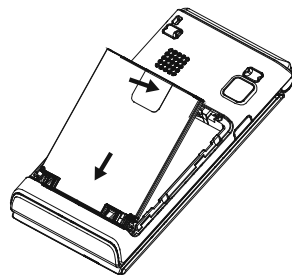
電池パックの取り付け／取り外し

電池パックの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、手で持って行ってください。電源を切らずに電池パックを取り外した場合、本機が破損することがあります。

■取り付け

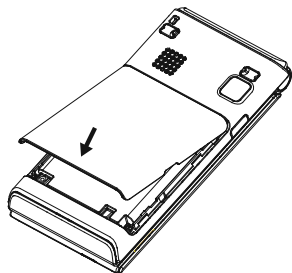
1 電池パックを取り付ける。

本体の端子部に電池パックの端子部を押し当てながら、電池パックを押し込みます。電池パックを取り付ける場合は、引くタブが電池パックの上に出るようにします。



2 電池カバーを取り付ける。

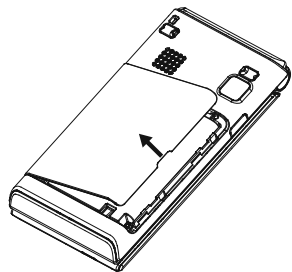
電池カバーのツメを本体に引っ掛けて、矢印の方向に取り付けます。



■取り外す

1 電池カバーを取り外す

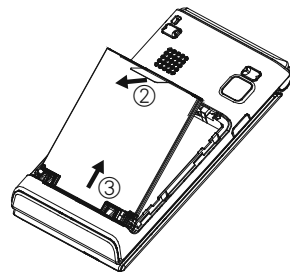
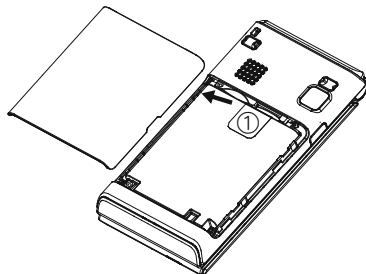
電池カバーを矢印の方向に持ち上げて取り外します。



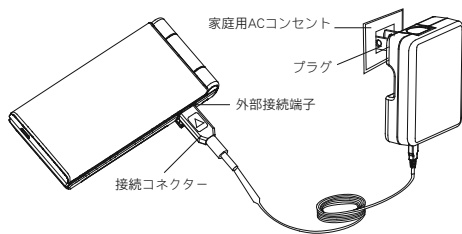
2 電池パックを持ち上げ、取り外す。

電池パックを取り外す場合は、引くタブを持ち上げます。

1



ACアダプタで充電する



指定のACアダプタを使用して充電します。

1 ACアダプタのコネクタの取り付け向きを確認したら、本機の外部接続端子に差し込みます。

2 家庭用ACコンセントにプラグを差し込みます。

充電ランプが赤色で点灯し、充電が始まります。充電中、充電マークが点滅します。

充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。同時に、充電マークの点滅が停止します。

3 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、本機からACアダプタのコネクタを抜きます。


■ お知らせ

- ACアダプタは、家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。

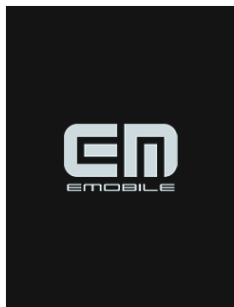
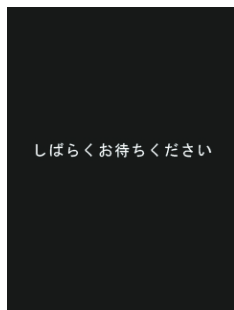
電源を入れる／切る

電源を入れる

1 本機を開いた状態にします。

2  を長く押します。

しばらくすると、起動画面が表示されたあと、「待受画面」が表示されます。




■ お知らせ

- 電源を入れたときに EM chipのデータを読み込むため、電波状態が表示されるまで時間がかかることがあります。EM chipが未装着のときは、画面に EM chipが未挿入の旨が表示されます。
- 端末操作ロック、またはPINロック設定中は、電源を入れて起動画面が表示されたあと、端末暗証番号入力画面、またはPIN入力画面が表示されます。端末暗証番号、またはPINを正しく入力すると、ロックが解除され、「待受画面」が表示されます。端末操作ロックとPINロックの両方とも設定されている場合は、端末暗証番号入力画面→PIN入力画面の順に表示されます。

電源を切る


1

- 1  を長く押します。
- 2 終了画面が表示されたあと、ディスプレイが消灯します。

機能の呼び出しかた



メインメニューから機能呼び出す

本機の各操作は、「メインメニュー」から行います。

























- 1 待受画面で  を押します。

メインメニューが表示されます。











- 2  でカーソルを移動し、 を押すと、選択されたメニューの画面が表示されます。

メインメニューの項目


メール	カレンダー	EMnet
 (または )	 (または )	 (または )
メールメニューを表示します。	カレンダーメニューを表示します。	EMnetメニューを表示します。
カメラ	データフォルダ	ツール
 (または )	 (または )	 (または )
静止画や動画を撮影できます。	データフォルダ内の画像やメロディなどの各種ファイルを管理できます。	アラームなど便利な機能が利用できます。
マルチメディア	アドレス帳	外部接続
 (または )	 (または )	 (または )
オーディオプレイヤー、ビデオプレイヤー、ボイスレコーダー、ストリーミングの再生ができます。	アドレス帳一覧を表示します。	Bluetooth®やUSB通信などの設定を行うことができます。
赤外線通信	ユーザ情報	設定
 (または )	 (または )	 (または )
赤外線通信の利用ができます。	本機情報を編集することができます。	本機の各種機能の設定を行うことができます。


ショートカット機能を使って機能呼び出す

待受画面でキーを押して対応する機能を直接呼び出すことができます。

	メールメニューを表示します。		カレンダーメニューを表示します。
	ホームページに接続します。		着信履歴一覧を表示します。
	静止画や動画を撮影できます。		発信履歴一覧を表示します。
	ショートカット機能が利用できます。		アドレス帳一覧を表示します。


ショートカットキーを使って機能呼び出す

1 待ち受け画面で  を押すと、ショートカットリスト画面が表示されます。


2 呼び出したい機能を選択し、 (選択) を押します。

■ショートカットキーの順番を移動する


「メインメニュー」、「電話番号入力」を除き、1から0までの機能の順番を変更することができます。


1 ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、 (メニュー) → 「移動」の順に選択します。



2  で選択された機能の順番を変更します。

3  (決定) を押します。


■他の機能をショートカットリストに設定する
「メインメニュー」、「電話番号入力」を除き、1から0までに対応している機能を編集することができます。

1 ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、 (メニュー) → 「変更」の順に選択します。

2 機能リストから設定したい機能を選択し、 (決定) を押します。

選択された機能に下位機能が含まれている場合、該当機能を選択し、 (選択) を押します。下位機能から設定したい機能を選択し、 (決定) を押します。

■初期設定に戻す

ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、 (メニュー) → 「初期設定に戻す」の順に選択します。ショートカットリストに設定した機能をお買い上げ時の状態にリセットします。

暗証番号

本機で各機能やサービスをご使用にあたっては、「端末暗証番号」、「ネットワーク暗証番号」、「発着信規制暗証番号」が必要になります。

- 暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないように十分ご注意ください。
- 暗証番号を他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一暗証番号をお忘れになった場合は、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先 (P.14-33) にご連絡ください。

端末暗証番号について

本機の各機能をご使用する場合などに入力する4桁の暗証番号です。端末暗証番号は変更できません (P.12-25)。お買い上げ時は「1234」に設定されています。

ネットワーク暗証番号について





ご契約時に申込書に記入した4桁の暗証番号で、イー・モバイルへの各種お申し込みや留守番電話サービスなどを一般電話から操作する場合に入力します。

発着信規制暗証番号について

本機で「発着信規制」を行うときに入力する4桁の暗証番号です。お買い上げ時は、ネットワーク暗証番号と同じ番号が設定されています。発着信規制暗証番号は変更できます (P.13-9)。

日付／時刻の設定

待受画面に表示される日付／時刻、および電話の発着信履歴やメールの送信履歴などの記録に使用される日付／時刻を設定します。

- 1 メインメニューの  (設定) または  を押し、「一般設定」→「時計設定」→「日時設定」の順に選択します。
- 2  で設定したい日付にカーソルを移動し、数字を入力します。
- 3 入力完了後、 (OK) を押します。

■ お知らせ

- 2000年1月1日0時0分から2030年12月31日23時59分までの日付／時刻を設定できます。
 - 「自動時刻補正」が「ON」に設定されている場合は、本機の電源を入れたときにネットワークから時間情報を受信し、日付／時刻を自動的に補正します。ただし、国際ローミング中など、接続するネットワークによっては、補正できないことがあります。
 - 「自動時刻補正」が「ON」に設定されている場合は、日付／時刻の変更ができません。
-